東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2017年10月20日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. G I グレード 0件
- 3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	サービス建屋換気空調系ホットラボ給気風量計に表示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
2	7号機	所内温水系バックアップ熱交換器入口減圧弁前弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	その他	固体廃棄物処理建屋換気空調系の建屋排風機(A)(B)およびC区域排風機(A)(B)の軸受部に油にじみを確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
4	その他	荒浜側焼却設備スラッジ系電磁弁ラック用供給空気減圧弁に動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	